

主催者のあいさつを述べる小篠理事長



大好評だった高梨さんの講演



市 宇城市環境保全隊設立報告会および記念講演会 民主導の環境都市をつくろう

6月25日にウイングまつばせで行われ、300人を超える人が参加しました。

小篠武明理事長が設立の趣旨と決意表明を述べ、その後、経過報告が行われました。また、国土交通省都市・地域整備局官房審議官の高梨雅明さんを講師に『市民主導による環境都市づくり』と題した講演会も行われ、「環境保全は地球規模で考えるべき、足元（できること）から取り組み、多くの人が参加することで大きな力になる」と語りました。

宇城市環境保全隊は市の自然保護や環境美化保全などを目的に1月20日に設立、4月1日には事務所開きが行われ、6月16日、県からNPO法人の認証を受け、6月22日に法人登記しました。

国 中国研修視察の体験を小学校で発表 国際交流の広がりを目指して

このほど、豊野小学校の全校朝会の「先輩は語る」という企画で、杉本亜弥さん（豊野中3年）が昨年度末の中国研修視察の体験発表を行いました。市内5中学校の代表の一人として参加した杉本さんは、小学生にもよく分かるように、中国と日本の文化や生活の違いや、世界共通語としての英語を学ぶことの意義などをしっかりと発表。熱心に聞き入った児童からは「世界共通語（英語）がいろんな国を結ぶなんてすごい」「勉強して外国の人と話したいと思った」といった感想が聞かれました。



「自分から進んでコミュニケーションをとろうとする姿勢が大切」と述べる杉本さん

親子連れなどのにぎわう陸上自衛隊装備品、海上自衛艦『あまくさ』、ミサイル艇の一般公開



雨 第11回海の日協賛みすみ港まつり もなんのその

三角港開港の恩人、富岡敬明の徳をたたえとともに三角港の発展を願って戦前に始まった港まつりが、7月22日、23日に三角港一帯でありました。あいにくの雨でペーロン船競漕大会や踊りパレードなどが中止となりましたが、海上自衛艦『あまくさ』、ミサイル艇、陸上自衛隊のイラク支援車両の一般公開は大人気。23日夜は龍驤太鼓保存会の演奏や真木ひでと歌謡ショーがあり、地元の人々やファンで会場は盛り上がりしました。

職員から花束を受け取った巻選手



巻選手から市に寄贈されたスパイク



市 巻誠一郎選手が市役所を訪問 民の皆さんご声援ありがとうございました

6月27日、サッカーワールドカップドイツ大会日本代表の巻誠一郎選手が市役所を表敬訪問しました。黒のスーツにネクタイ姿の巻選手が車から降りると、「夢と感動をありがとう」と書かれた横断幕を持った職員や市民が拍手で出迎えました。花束を受け取った後、両親とともに阿曾田清市長にW杯での体験を報告しました。

阿曾田市長が「今回のご活躍は宇城市の子どもたちに夢を与えました」と話すと、巻選手は「皆さんから期待された割には出場時間も短かく、応援してくださった皆さんに申し訳なく思います。地元に戻ってきて、たくさんの人に応援してもらってたんだなと思いましたし、このように温かく迎えていただき本当にありがたいです。県や宇城市のサッカーが盛り上がるように頑張ります」と感謝の言葉を述べました。そして「W杯を感じていただけるものを」と、対ブラジル戦で使用したスパイクが市に寄贈されました。

丁寧に植える児童



田 小学生が田植えを体験 植えて大変だけど面白いね

6月30日に、当尾小学校の5年生76人が松橋町曲野にある水田で行いました。

この体験は、同校が総合的な学習の時間を利用して毎年行っているものです。足がぬかるむ中、元気に丁寧に稲を植えた子どもたちからは、「面白かった」「（足が）ぬまったけど楽しかった」「初めはうまくできなかったけど、だんだん、上手に植えることができるようになって楽しかった」といった感想が聞かれました。

市 県体予選会 代表を目指して熱戦

7月9日から16日にかけて行われ、21種目28競技に1,200人を超す選手・監督が出場。レベルの高い好ゲームが展開されました。代表となった選手・監督は、9月16日、17日に上益城郡をメイン会場に開催される県民体育祭に出場。選手たちへの熱い声援をお願いします。



水泳男子の選手たち